

ふもと小学校だより

こだま いさお
文責：児玉伊左夫

児童のみんな、保護者・地域の皆さん、先生方にも伝えたい。そしてお聞きしたい。そんな思いをこめて。

春のこだま便 (H3 1第1号)

平成31年4月9日(火)

しじん れきし でんとうぶんか さんぎょう
**万田小からまいりました児玉伊左夫です。自然と歴史と伝統文化・産業に
みちあふれる府本の地で、せいいっぱいがんばります。**

どうぞよろしくお願ひします。

この学校だよりをとおして、「児童のみんな、保護者・地域の皆さん、先生方にも、私が府本小で感じたこと考えたことをお伝えしたい。そしてお聞きしたい。そんな思いをこめて。」お届けしたいと思います。

そこでまずは、少しだけ自己紹介をいたします。

こだまの紹介から

けいれき
私の経験をすこし紹介します。

この度万田小から参りましたが、その前は主に中学校に勤務していました。

20代の頃、荒尾一中、そして荒尾二中、荒尾五中の閉校にかかり

荒尾三中へ。その後、玉名高校附属中学校の立ち上げにかかり

荒尾市教育委員会を経て、万田小から府本小へ。(四中校区ははじめてです。)

これまでにいろんな失敗をしてきました。ご迷惑をおかけしたことも・・・。

これらをしっかりと省み、いまを生きているつもりです。

府本小ホームページ「校長のひとりごと」から

荒尾市立府本小学校

掲示板

校長のひとりごと

最新の投稿数 10件

こだまの紹介から

私の経験をすこし紹介します。

この度万田小から参りましたが、その前は主に中学校に勤務していました。

20代の頃、荒尾一中、そして荒尾二中、荒尾五中の閉校にかかり

荒尾三中へ。その後、玉名高校附属中学校の立ち上げにかかり

荒尾市教育委員会を経て、万田小から府本小へ。

これまでにいろんな失敗をしてきました。ご迷惑をおかけしたこと・・・。

それらをしっかりと省み、いまを生きているつもりです。

よろしくお願ひします。

万田小からまいりました児玉伊左夫（こだまいさお）です。

平成31(令和元)年度 荒尾市立府本小学校学校教育目標および校訓

やさしく、かしく、たくましい 未来の担い手 府本っ子 の育成

～ささえあい・はげましあい・ただしあい～

「校訓： やさしく かしく たくましく 」

(裏へ続く)

その学校教育目標の意味。

◆未来の担い手とは：新しい時代を迎えようとする今、地球規模でものごとを考え、地域で行動するという「グローカルな」（グローバルとローカルをかけた言葉）人材を育てたい。

シンク グローバリー アクト ローカリー
Think Globally Act Locally

この言葉は「地球規模で考え、足もとから行動しよう」という意味です。

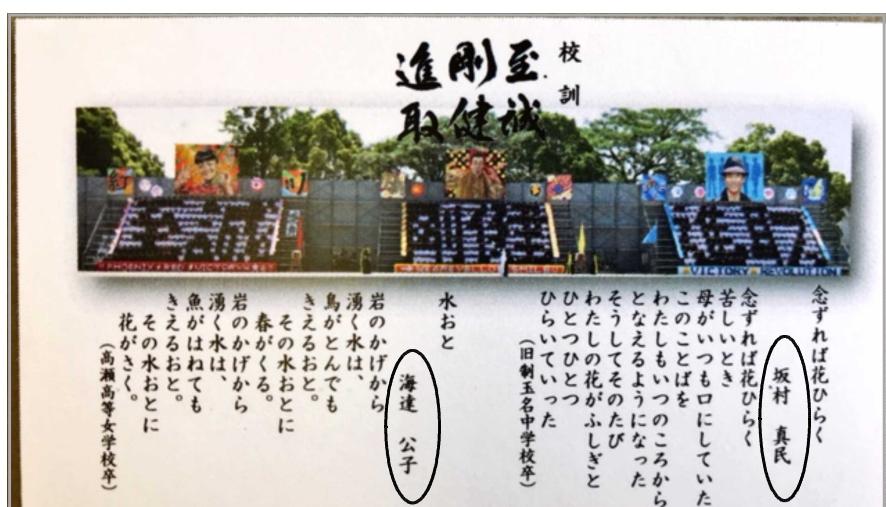
◆ささえあい、はげましあい、ただしあいとは：ささえあい：困っている人には手をさしのべてあげよう、はげましあい：自分さえよければいいではありません、みんなおたがいに伸びていこう、ただしあい：相手のことを思って、おかしいことは正してあげよう、という思いをこめています。

・・・このことは始業式でもお話ししました。

万田小から府本小へ（公子の里から真民の里へ）



ふもと窯さんにある坂村真民さん詩碑



玉高・附属中からいただいた名刺の裏には